

デュアルコントロールレバー (プッシュタイプ)



ユーザーマニュアルは以下にてご覧いただけます。
<http://si.shimano.com>

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<http://si.shimano.com>)で公開しています。
- 製品の分解、改造はおこなわないでください。

安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

安全のために必ずお守りください

交換作業を必要とする事項は販売店または代理店へご相談ください。

警告

- 自転車は、製品によって取扱いが多少異なることがあります。したがって、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性などを含め、個々の自転車のブレーキシステムの適切な操作を充分理解し慣れるようにしてください。ブレーキシステムの操作が適切でないと自転車のコントロールを失い、転倒して大怪我をする可能性があります。適切な操作については、自転車専門店にご相談いただき、また自転車の取扱い説明書もよくお読みください。ご自分の自転車にお乗りになって、ブレーキ操作などを練習していただくことも大切です。
- 前ブレーキを強くかけると前輪がロックし、自転車が前方向に転倒して重傷を負う可能性があります。
- 乗車前には必ず前後のブレーキが正しく作動するかどうか確認してください。
- 雨天時は制動距離が長くなります。スピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をしてください。
- 路面がぬれていると、タイヤがスリップしやすくなります。タイヤがスリップすると転倒して危険ですので、スピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をしてください。
- ユーザーマニュアルをよくお読みになった後、大切に保管してください。

使用上の注意

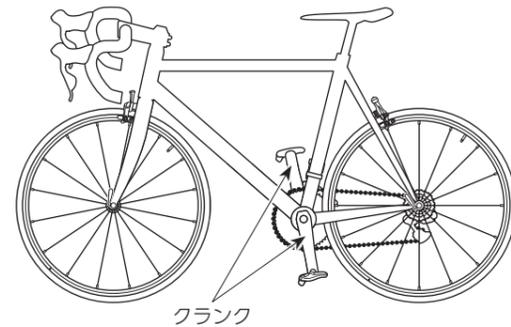
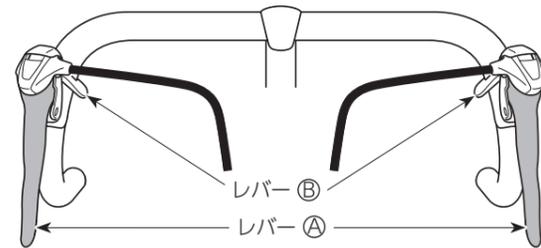
- レバー操作時には必ずクランクを回しながら操作を行ってください。
- フロントディレイラー、リアディレイラー、ブレーキのユーザーマニュアルをあわせてお読みください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗及び品質の経年劣化は保証いたしません。

乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

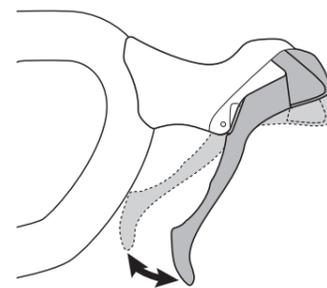
- 前後のブレーキは正しく作動しますか。
- 変速はスムーズに行えますか。
- レバーはハンドルにしっかり取付いていますか。
- 操作時にふだんと異なる音はしませんか。

各部の名称



操作方法

ブレーキ操作方法



変速操作方法

レバー操作時には必ずクランクを回しながら操作を行ってください。

操作時の注意

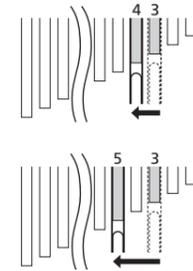
レバー⑧、⑨を同時に押さないでください。
レバーを同時に押すと変速しません。
各レバーとも、操作後に指を離すと必ずレバーの初期位置に戻ってきます。

リア側レバーの操作

- レバー⑧：リア小ギアから大ギアへの変速
レバー⑧には①、②の2ヶ所にカチッというあたりがあります。



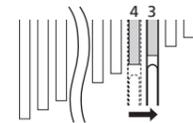
- ①：1段分だけ変速
例：3段目から4段目へ
- ②：2段分一気に変速
例：3段目から5段目へ



- レバー⑨：リア大ギアから小ギアへの変速
レバー⑨を1回押しではなすと、大ギアから小ギアへ1段変速します。



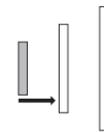
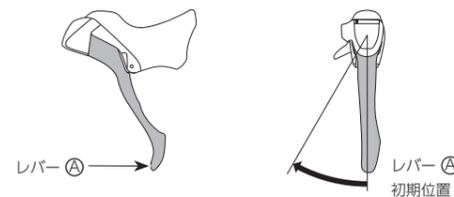
例：4段目から3段目へ



フロント側レバーの操作

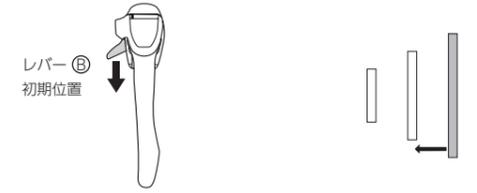
*イラストはトリプル仕様で描いていますが、ダブル仕様の場合も方法は同じです。

- レバー⑧：フロント小ギアから大ギアへの変速



レバーの当たりまで押し離してください。
変速が完了しなかった場合はもう1度レバーの当たりまで押し離してください。

- レバー⑨：フロント大ギアから小ギアへの変速



トリム操作 (音鳴り防止機構)

フロントディレイラーとチェーンが接触し、音鳴りが発生した場合は下記の操作をすると解消します。
*イラストはトリプル仕様で描いていますが、ダブルの場合も方法は同じです。

チェーンの位置	トリム操作	チェーンの位置	トリム操作
	レバー操作		レバー操作
大ギア トップ側ギア	レバー⑧	大ギア ロー側ギア	レバー⑨
中間ギア トップ側ギア	レバー⑧	中間ギア ロー側ギア	レバー⑨
小ギア トップ側ギア		小ギア ロー側ギア	